平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月２日

上場会社名　　星光ＰＭＣ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4963　　ＵＲＬ　http://www.seikopmc.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）乗越　厚生
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理本部長　　（氏名）伊佐木　融　　ＴＥＬ　03-6202-7331

四半期報告書提出予定日　　平成24年11月13日　　配当支払開始予定日　平成24年12月４日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　　（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	10,736	△7.6	500	△16.7	525	△14.2	334	△7.6
24年３月期第２四半期	11,623	1.6	600	△29.4	612	△29.2	362	△28.3

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　261百万円（△36.3%）　24年３月期第２四半期　409百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	11.05	－
24年３月期第２四半期	11.96	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	26,164	19,340	73.9
24年３月期	26,437	19,307	73.0

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　19,340百万円　24年３月期　19,307百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	5.50	－	7.50	13.00
25年３月期	－	6.00			
25年３月期（予想）			－	6.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無
平成24年３月期の期末配当額7.50円には、東京証券取引所市場第一部指定記念配当2.00円が含まれております。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,740	△4.3	1,260	18.9	1,320	19.3	840	140.1	27.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：有
④ 修正再表示　：無

（注）当第１四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	30,743,604株	24年３月期	30,743,604株
② 期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	421,306株	24年３月期	421,255株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	30,322,320株	24年３月期２Ｑ	30,322,455株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）セグメント情報等 …… 9
（７）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州経済低迷の深刻化・長期化、中国を始めとする新興国における経済成長の鈍化、更に円高の定着もあり、景気は不透明感が強まりました。当社グループの主要販売先である製紙業界、印刷インキ業界及び事務機器業界におきましても、世界的な景気停滞の影響を受け、厳しい経営環境が続きました。

当社グループは、高品質化・生産性の向上や環境保護・省資源等、販売先業界の経営戦略に対応した差別化商品を市場に投入し、売上増加に努めましたが、当第２四半期連結累計期間の売上高は10,736百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

利益面では、生産性向上・合理化に努めましたが、売上高の減少等により、営業利益は500百万円（前年同期比16.7%減）、経常利益は525百万円（同14.2%減）、四半期純利益は334百万円（同7.6%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりです。

・製紙用薬品事業

製紙業界におきましては、当第２四半期連結累計期間の紙・板紙の国内生産は1,290万トンと前年同期比１%の減少となりました。当社グループは、国内市場、中国市場への差別化商品の売上増加に努めましたが、当事業の売上高は、7,744百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

利益面では、売上高は減少したものの、生産性向上・合理化等により、営業利益は396百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

・印刷インキ用・記録材料用樹脂事業

印刷インキ業界におきましては、当第２四半期連結累計期間の印刷インキの国内生産は17万９千トンと前年同期比３%の減少となりました。当社グループにおいては、水性インキ用樹脂の売上高は堅調に推移しましたが、オフセットインキ用樹脂の売上高が減少しました。さらに、事務機器業界における世界的な需要後退の影響を受け、記録材料用樹脂の売上高が減少しました。その結果、当事業の売上高は、2,991百万円（前年同期比14.8%減）となりました。

利益面では、売上高の減少等により、営業利益は104百万円（前年同期比51.1%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

（流動資産）

受取手形及び売掛金の減少及び短期貸付金の増加等により流動資産は16,509百万円（前連結会計年度末比16百万円減）となりました。

（固定資産）

減価償却の進捗による有形固定資産の減少等により固定資産は9,655百万円（前連結会計年度末比255百万円減）となりました。

（流動負債）

支払手形及び買掛金の減少等により流動負債は6,413百万円（前連結会計年度末比267百万円減）となりました。

（固定負債）

退職給付引当金の減少等により固定負債は410百万円（前連結会計年度末比38百万円減）となりました。

（純資産）

四半期純利益の計上、剰余金の配当、株価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少等により純資産は19,340百万円（前連結会計年度末比33百万円増）となりました。その結果、当第２四半期連結会計期間末における自己資本比率は73.9%となりました。また、有利子負債残高1,100百万円を自己資本で除した倍率（Ｄ／Ｅレシオ）は0.06倍となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

欧州経済低迷の深刻化・長期化、中国を始めとする新興国における経済成長の鈍化等、わが国を含め世界的な景気の停滞傾向が強まる中で、製紙用薬品事業、印刷インキ用・記録材料用樹脂事業とも需要が当初予想を下回って推移しており、下期も引き続き需要の停滞が見込まれることにより、売上高、営業利益、経常利益、及び当期純利益が従来の業績予想を下回る見込みでありますので、通期連結業績予想を下記のとおり修正しております。

平成25年３月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	23,630	1,490	1,560	1,060	34　96
今回修正予想（Ｂ）	21,740	1,260	1,320	840	27　70
増減額（Ｂ－Ａ）	△1,890	△230	△240	△220	－
増減率（％）	△8.0	△15.4	△15.4	△20.8	－
（ご参考）前期実績（平成24年３月期）	22,716	1,059	1,106	349	11　54

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・会計上の見積りの変更と区別するのが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	427,317	407,335
受取手形及び売掛金	9,780,999	9,362,524
商品及び製品	2,077,384	1,917,077
仕掛品	311,208	328,903
原材料及び貯蔵品	990,730	775,025
短期貸付金	2,616,479	3,382,875
その他	326,830	340,720
貸倒引当金	△4,739	△4,902
流動資産合計	16,526,210	16,509,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,882,454	2,776,965
機械装置及び運搬具（純額）	1,658,148	1,603,448
土地	3,978,555	3,978,555
その他（純額）	337,955	360,237
有形固定資産合計	8,857,114	8,719,206
無形固定資産	131,621	113,815
投資その他の資産		
その他	986,205	886,286
貸倒引当金	△64,139	△64,123
投資その他の資産合計	922,066	822,162
固定資産合計	9,910,802	9,655,185
資産合計	26,437,012	26,164,744

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,878,854	3,565,462
短期借入金	1,100,000	1,100,000
未払法人税等	230,941	179,859
引当金	133,985	160,978
その他	1,337,519	1,407,344
流動負債合計	6,681,300	6,413,645
固定負債		
退職給付引当金	281,232	243,008
役員退職慰労引当金	89,925	89,925
資産除去債務	73,134	73,718
その他	4,397	3,675
固定負債合計	448,689	410,327
負債合計	7,129,989	6,823,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,566,178	1,566,178
利益剰余金	15,994,390	16,101,964
自己株式	△104,366	△104,382
株主資本合計	19,456,203	19,563,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,019	△14,795
繰延ヘッジ損益	－	△246
為替換算調整勘定	△235,199	△207,947
その他の包括利益累計額合計	△149,180	△222,989
純資産合計	19,307,023	19,340,771
負債純資産合計	26,437,012	26,164,744

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	11,623,286	10,736,051
売上原価	9,167,799	8,361,548
売上総利益	2,455,487	2,374,503
販売費及び一般管理費	1,854,698	1,873,907
営業利益	600,788	500,595
営業外収益		
受取利息	8,295	12,148
受取配当金	9,082	8,786
仕入割引	6,531	5,891
その他	13,739	29,249
営業外収益合計	37,649	56,075
営業外費用		
支払利息	2,723	2,614
売上割引	4,742	4,404
為替差損	16,371	14,553
支払補償費	－	8,308
その他	1,836	945
営業外費用合計	25,673	30,826
経常利益	612,763	525,843
特別利益		
固定資産売却益	82	1,481
会員権売却益	－	2,869
特別利益合計	82	4,350
特別損失		
投資有価証券評価損	15,126	－
固定資産除却損	4,047	905
その他	850	－
特別損失合計	20,024	905
税金等調整前四半期純利益	592,821	529,289
法人税、住民税及び事業税	175,330	164,802
法人税等調整額	54,858	29,495
法人税等合計	230,188	194,297
少数株主損益調整前四半期純利益	362,633	334,991
四半期純利益	362,633	334,991

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	362,633	334,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,462	△100,815
繰延ヘッジ損益	△3,378	△246
為替換算調整勘定	31,086	27,252
その他の包括利益合計	47,171	△73,809
四半期包括利益	409,805	261,181
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	409,805	261,181
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	592,821	529,289
減価償却費	520,513	415,160
投資有価証券評価損益（△は益）	15,126	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△41,341	△38,224
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△25,289	－
その他の引当金の増減額（△は減少）	25,139	27,051
未払賞与の増減額（△は減少）	△5,753	△6,148
未払役員賞与の増減額（△は減少）	△54,000	△56,000
受取利息及び受取配当金	△17,378	△20,934
支払利息	2,723	2,614
固定資産売却損益（△は益）	△82	△1,481
固定資産除却損	722	905
売上債権の増減額（△は増加）	△527,823	428,343
たな卸資産の増減額（△は増加）	△334,974	360,516
仕入債務の増減額（△は減少）	128,197	△315,726
未収入金の増減額（△は増加）	52,149	△11,105
その他	49,402	98,014
小計	380,154	1,412,276
利息及び配当金の受取額	17,378	20,934
利息の支払額	△2,723	△2,601
法人税等の支払額	△255,438	△215,574
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,369	1,215,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△204,172	△218,358
有形固定資産の売却による収入	82	3,604
投資有価証券の取得による支出	△1,764	△31,028
無形固定資産の取得による支出	△11,657	△3,665
短期貸付金の純増減額（△は増加）	492,297	△766,395
その他	3,210	6,731
投資活動によるキャッシュ・フロー	277,996	△1,009,111
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△166,780	△227,150
その他	△674	△673
財務活動によるキャッシュ・フロー	△167,455	△227,824
現金及び現金同等物に係る換算差額	△605	1,918
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	249,305	△19,981
現金及び現金同等物の期首残高	489,311	427,317
現金及び現金同等物の四半期末残高	738,617	407,335

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	製紙用薬品事業（千円）	印刷インキ用・記録材料用樹脂事業（千円）	合計（千円）	調整額（千円）（注）	四半期連結損益計算書計上額（千円）
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	8,111,239	3,512,047	11,623,286	－	11,623,286
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	39,788	50,532	90,320	△90,320	－
計	8,151,027	3,562,579	11,713,607	△90,320	11,623,286
セグメント利益	386,950	213,837	600,788	－	600,788

（注）１．調整額△90,320千円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益の合計が四半期連結損益計算書の営業利益となります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	製紙用薬品事業（千円）	印刷インキ用・記録材料用樹脂事業（千円）	合計（千円）	調整額（千円）（注）	四半期連結損益計算書計上額（千円）
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,744,693	2,991,358	10,736,051	－	10,736,051
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	313	51,394	51,707	△51,707	－
計	7,745,006	3,042,752	10,787,759	△51,707	10,736,051
セグメント利益	396,042	104,552	500,595	－	500,595

（注）１．調整額△51,707千円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益の合計が四半期連結損益計算書の営業利益となります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。